

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 小麦経口負荷試験におけるグルテン特異 IgE の有用性の検討

[研究責任者] 小児科 森下 雅史

[研究の背景]

小麦アレルギーに対する血液検査として、小麦、 ω -5 グリアジン、グルテンの3つの特異 IgE 検査があります。前2者の組み合わせにより、重症な症状誘発の可能性や摂取可能性について一定の予測ができるとされています。

特に ω -5 グリアジン特異 IgE 検査は小児における重症な小麦アレルギーの予測に有用とされていますが、 ω -5 グリアジン特異 IgE 検査陰性例においても負荷試験で強い症状を来すことがあります。

[研究の目的]

小麦に対する負荷試験におけるグルテン特異 IgE 検査の有用性を検討し、より安全に負荷試験が行えるようにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

食物アレルギーの患者さんで、2007年5月1日から2018年8月31日の間に公立陶生病院小児科で小麦についての食物経口負荷試験を受けた方

●研究期間：当院倫理委員会承認後から2020年3月31日

●利用する検体、カルテ情報

検体：該当なし

カルテ情報：性別、年齢、小麦による症状誘発既往の有無、他のアレルギー疾患の合併、当該抗原以外の食物アレルギーの有無、食物経口負荷試験実施日、血液検査データ、目標とした総負荷量、負荷食品の分割方法、負荷食品の摂取間隔、実際の摂取量、初発症状の出現時間、誘発症状の詳細、治療内容

●検体や情報の管理

情報は当院のみで活用し、匿名化した上で、集計・解析が行われます。

[研究組織]

●研究代表者（研究の全体の責任者）：公立陶生病院小児科 森下 雅史

●その他の共同研究者：公立陶生病院小児科 石黒 智紀

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除します。情報は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 小児科 森下 雅史

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139